

建築設備 総合講習

建築設備士をはじめとする建築設備技術者、
設備設計一級建築士、一級建築士、確認検査機関、自治体関係者などが対象

近年、建築の高性能化が進み、それを支える設備技術と建築設備技術者が果たす役割は、ますます高度化、多様化しています。同時に、建築設備に関わる技術者や建築士の責任は大きくなり、情報収集や最新技術の習得が必要とされています。

本講は、新技術の動向とその導入事例、また、最近、制定、改正された建築設備関係法規、建築設備に関する事故例とその対策など、建築設備に関する計画、設計、工事監理、施工管理、維持管理など、幅広い分野で活躍する方にとって不可欠な知識を提供するものです。また、建築設備士をはじめ、設備設計一級建築士、一級建築士、確認検査機関、自治体関係者などにとっての自己研鑽に活用できる内容となっています。

なお、受講者には、建築 CPD 情報提供制度で 7 単位、JABMEE CPD で 20 単位（講義 13 単位、レポート 7 単位）が付与されます。

※平成 25 年 4 月より、「建築設備総合講習」に名称が変わりました。

主催 (一社) 建築設備技術者協会 **後援予定** 国土交通省、(公財) 建築技術教育普及センター
協賛予定 (公社) 空気調和・衛生工学会、(一社) 電気設備学会、(一社) 日本空調衛生工事業協会、
(公社) 日本建築士会連合会、(一財) 日本建築設備・昇降機センター、(一社) 日本設備設計事務所協会、
(一社) 日本電設工業協会 ※(公社)は公益社団法人、(一社)は一般社団法人、(一財)は一般財団法人を表す

開催日時と会場

大阪会場	平成 25 年 10 月 16 日 (水)	ドーンセンター (大阪府大阪市中央区大手前 1 丁目 3-49)
東京会場	平成 25 年 10 月 23 日 (水)	飯田橋レインボービル (東京都新宿区市谷船河原町 11)

プログラム (プログラム内容・時間等は、事情により変更することがあります。)

時間	分野	講義内容	講師 (敬称略、予定)	
			大阪	東京
10:00 ~10:30	共通	総論, 近年の動向 昨今の事務所建築における建築設備の動向・傾向, 「ストップ・ザ・温暖化」, 法令・契約における工事監理, 事例を交えた環境エネルギー報告について解説。	弓崎 幸治 (株) 東畑建築事務所 執行役員 大阪事務所 設備部長	川瀬 貴晴 千葉大学大学院 工学研究科 建築・都市科学専攻 建築学コース 教授 (一社) 建築設備技術者協会 会長
10:30 ~10:40	倫理	技術者の倫理について 建築設備技術者としての技能と倫理, 協会倫理綱領, 企業倫理, 継続職能開発制度 (CPD) について解説。		
10:50 ~12:10	空調設備	空調設備の新技术と事例 環境配慮型空調設備の設計, 顕熱, 潜熱分離空調, エネルギーシミュレーションの最前線, 先端設計技術それぞれの事例を多数解説。	中川 勇人 三機工業 (株) 関西支社 設計部長	大串 辰雄 (株) 日本設計 環境・設備設計群 設計グループ長
13:10 ~13:50	衛生設備	衛生設備の新技术と事例 水の今と未来, 給水設備の現状と課題, 安心な水, 温泉水のレジオネラ対策, 省エネ型給湯機, 病院の水まわり対策について解説。	壺坂 由郎 (株) 西原衛生工業所 技術本部 グループリーダー	中村 勉 須賀工業 (株) 執行役員 技術本部長 兼 技術研究所長
14:00 ~15:20	電気設備	電気設備の新技术と事例 企業の BCP を支援する防災システム, データセンターにおける BCP, 医療施設の電源設備計画, 環境負荷削減を考慮した電気設備, 電気設備の信頼性, およびそれぞれの事例を多数解説。	吉川 博美 栗原工業 (株) 顧問	滝澤 総 (株) 日建設計 設備設計部門 設備設計部長
15:30 ~16:00	昇降機	昇降機の新技术と事例 エレベーターの安全性, セキュリティシステム, 長周期地震動対策など事例を交えて解説。	平井 哲男 日本オーチブ・エレベーター (株) 本社 新設本部 セルシオ・センター 行政支援室 室長	釜池 宏 (一財) 日本建築設備・昇降機センター 認定評価部 副部長
16:00 ~17:00	法規	改正法規と事故例 建築設備技術者に必要な建築基準法, 消防法などの最近の改正法令・告示・通達内容および空調, 衛生, 昇降機, 建築防災に関する事故事例を解説。	本山 宣仁 (株) 三晃空調 技術本部 技術顧問	吉野 功 元 東京都 建築指導部 課長補佐
17:00 ~17:30			レポート作成	

お申込書は裏面

「建築設備情報インデックス 建築設備士総合講習テキスト Ver.5」

2011年に全面改訂したテキスト(Ver.5)は、講習会という限られた時間の中で効率良く情報を提供すべく、最近の学会誌や協会誌などで発表された文献を中心に、講習にふさわしい内容を一冊に集約しました。

見やすい オールカラー版 使いやすい 見開き2頁構成

写真や図表をふんだんに使ったオールカラーのビジュアルで、わかりやすく解説。また、各記事は見開き2頁完結での構成が基本となっているため、目次から見たい情報のみを抽出できます。

豊富な内容 60タイトル以上掲載

会誌から各分野の技術トピックスと事例および解説を厳選。より詳細な情報が必要であれば、各記事に記載されている出典を参考にできます。出典の大部分である会誌「建築設備士」は、協会のホームページからダウンロードが可能(会員専用)です。



編集・発行 (社) 建築設備技術者協会
編集協力 (財) 建築技術教育普及センター
A4版 196頁 オールカラー

「建築設備 総合講習」申込書

FAX: 03-5408-0074

下記に必要事項をご記入、振込金受領証を所定欄に貼付の上、FAXにてお申し込みください。

- ◆受講料 〈会員〉10,000円、〈一般〉12,000円(共に消費税込)
当協会及び協賛団体に所属する会員の方は、会員価格になります(47都道府県建築士会を含む)。
- ◆テキスト代 9,500円(消費税込)
使用テキスト「建築設備情報インデックス 建築設備士総合講習テキスト Ver.5」を既にお持ちの方は、受講料(〈会員〉10,000円、〈一般〉12,000円)をお振込みください。使用テキストをお持ちでない方は、受講料及びテキスト代の合計額(〈会員〉19,500円、〈一般〉21,500円)をお振込みください。 ※使用テキストは、2011年4月に全面改訂した「Ver.5」となりますので、お間違えのないようお願いいたします。
- ◆申込方法 1) 郵便振替の場合: 下記の指定の郵便局口座へ受講料を振込み後、次頁の申込書に必要事項をご記入、払込票兼受領証を所定欄に貼付の上、FAX(03-5408-0074)にてお申し込みください。
口座名: 一般社団法人 建築設備技術者協会 振替口座: 00160-7-417427
2) 銀行振込の場合: 下記の銀行口座に振込後、次頁の申込書に必要事項をご記入、振込金受領証(銀行発行)を所定欄に貼付の上、FAX(03-5408-0074)にてお申し込みください。
口座名: 一般社団法人 建築設備技術者協会 三菱東京UFJ銀行 田町支店 普通口座 0334357
- ◆申込先 (一社)建築設備技術者協会 電話 03-5408-0063 FAX 03-5408-0074
〒105-0004 東京都港区新橋6-9-6 12 東洋海事ビル

フリガナ				C P D 番号	
氏名				建築設備士登録番号 (登録者の方)	
会員の有無	<input type="checkbox"/> 会 員 (団体名: _____) <input type="checkbox"/> 一 般 ※いずれかに☑を入れてください				
保有資格	<input type="checkbox"/> 建築設備士 <input type="checkbox"/> 空気調和・衛生工学会設備士 <input type="checkbox"/> 設備設計一級建築士 <input type="checkbox"/> 一級建築士 <input type="checkbox"/> 二級建築士 <input type="checkbox"/> 木造建築士 <input type="checkbox"/> 構造設計一級建築士 ※保有資格に☑を入れてください				
勤務先 ・所属部署					
所在地	〒 _____				
電 話	(_____) _____	FAX	(_____) _____		
メー ル					
会 場	(_____) 会場・平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日 開催				(協会記入欄)

振込受領証(本人控え) 貼 付 欄

- 受講券の送付** (1) 申込書を受け取り次第、受講券等を受講者宛てにFAXにてお送りいたします。ただし、FAXがない場合は、申込書の所在地宛てに郵送いたします。
(2) 当日必ず受付に受講券をご提出ください。
- 注 意 事 項** (1) 受講料の返金は一切いたしませんので、ご注意の上お申し込みください。
(2) 受講券は申込受付次第FAXにてお送りいたしますが、開催日の一週間前になっても受講券が届かない場合には、事務局までお問い合わせください。

本申込用紙は、協会ホームページ(<http://www.jabmee.or.jp>) からでもダウンロードできます。